

# 『四国サイコーダイガク』—地域を担う事業者を支援する事業—

四国サイコーダイガクは、農林水産物や観光資源など数多くの素晴らしい地域資源が存在する四国の魅力を広く伝えていくため、四国をもう一度考え(再考)、四国をもう一度元気にし(再興)、四国を最も素晴らしい場所にする(最高)という想いを込めて、中小企業基盤整備機構四国本部(中小機構四国)が平成21年5月に創設したものです。

※学校教育法上で定められた正規の大学ではありません



- 【設立】平成21年5月25日
- 【運営】独立行政法人中小企業基盤整備機構四国本部
- 【協力】経済産業省四国経済産業局、高知県



## 平成27年度「四国コトづくりプロジェクト」

### <概要>

【対象】地域ブランドを強化することを目指す四国内の経営者

【目的】既存の地域ブランドが有する、最も訴求力がある独自の価値を掘り下げ、その価値をわかりやすく、誰かについて伝えたいくなるコトとして表現する支援を行う

### <特徴>

- ①ブランディングに特化した「研修」+「現場支援」のスタイル  
(現場支援では独自の価値を商品などに表現する支援も実施)
- ②ブランディングの専門家は、いずれも業界の第一人者
- ③バイヤーも巻き込み売ることに徹底的にこだわったプロジェクト

### <事例：瀬戸の冬ハモ>

経営者ヒアリングと地域や売場での現地調査を行い、独自の価値と潜在ニーズを見つけ出してコトを創出！

「独自の価値＝京都とは対照的な濃厚で味わい深い鱧」

×

「潜在ニーズ＝鱧と言うと湯引きばかり・・・他の味わい方があれば楽しみたい・・・」

↓

「コト＝京都の鱧は夏、瀬戸内の鱧は冬とし、夏冬で違った味わいの鱧が楽しめる生活」



### <講師・専門家の紹介(代表者のみ)>

吉田 透 氏

(株式会社ネイキッド・コミュニケーションズ クリエイティブ・ストラテジスト)

1985年株式会社博報堂入社。2003年ワイデン&ケネディへ移籍。2012年2月より現職。これまでにNIKE、Google、Levi's、ワコール、Honda、ロッテ、味の素、サッポロビール、イトーヨーカ堂、日本コカ・コーラ、JAXAなど、200以上のブランドの商品開発、広告販促企画、事業計画に携わる。

